

西都・児湯支部活動報告

1 研究テーマ

「生徒が見通しをもって自然に働きかけ、論理的・科学的な思考を育てる理科教育」

2 研究内容

月	行 事	内 容
4		
5	第1回研修会	研究組織作成 年間計画の作成 (5/21)
6		
7		
8	第2回研修会	県大会に向けた協議 学習指導案検討 (8/4)
9	実務者会	県大会に向けた協議 (9/17)
10	実務者会 第3回研修会 (研究授業)	県大会に向けた協議 (10/16) 西都市立三財中学校にて研究授業 (10/22)
11	第4回研修会 (研究授業)	川南町立唐瀬原中学校にて研究授業 (11/5) 県大会に向けた協議 (11/13)
12	実務者会	県大会に向けた協議 (12/10)
1	実務者会	県大会に向けた協議 (1/14)
2	実務者会	県大会に向けた協議 (2/10)
3	実務者会	県大会に向けた協議 (未定)

3 研究の実際

(1) 研究主題の設定

これからの教育の視点として、時代を担う子供たちに、時代の変化を乗り越え、伝統文化に立脚し、高い意志や意欲を持つ自立した人間として、他者と協働しながら価値の創造に挑み、未来を切り開いていく力を身につけることが求められている。そのような中、平成29年に告示された新学習指導要領では「主体的・対話的で深い学び」の実現が謳われ、子供たちが「何ができるようになるか」を明確にしながら、「何を学ぶか」という学習内容と、「どのように学ぶか」という学びの過程を組み立てていくことの重要性が示された。

そこで、本研究会では、昨年度に引き続き「生徒が見通しをもって自然にはたらきかけ論理的・科学的な思考力を育てる理科学習」を研修主題に据え、これまでの本研究会の研究成果を踏まえつつ、来年度の第47回宮崎県中学校理科教育研究大会 西都・児湯大会に向けての足がかりになるよう、研究に取り組むことにした。

(2) 研究の方法

- ① 研究授業
- ② 令和3年度県大会に向けての準備

(3) 研究の実際

① 研究授業

10月22日に「雲のでき方」について、11月5日に「光による現象」について研究授業を行った。

授業に先立ち、研究部会を開き、学習指導案や教材についての検討を行った。研究部会の中では、効果的に実験を提示する方法や教材の工夫について協議を行った。

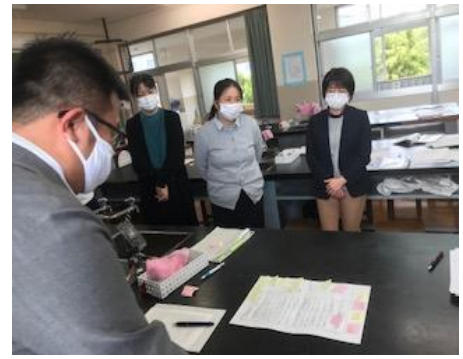
また、その実験をもとに「どの部分を生徒に科学的に思考させ、どのように論理的な説明を行わせるのか」についても議論した。

研究授業の後は、ワークショップ形式で事後研究会を実施した。授業の視点は次の3点とし、どのような場面において、生徒の学びとなっているかを協議した。



- ・ 問いをもつ
- ・ 学び合う
- ・ ものにする

普段の授業への振り返りも行い、どのような教材教具を用いて、何をねらいとして授業実践を行っているか、どのような発問で生徒の関心、意欲を喚起しているかなどの意見交換も行うことができた。



② 令和3年度県大会に向けての準備

来年度の県大会に向けて、研究主題「生徒が見通しをもって自に働きかけ、論理的・科学的な思考を育てる理科教育」とする研究構想【別添資料①】を作成した。また、各学校において本年度の取組に関するアンケート【別添資料②】を実施した。アンケートを分析することで、今年度の研究の成果と課題を把握し、来年度の研究の方向性への手掛かりとした。アンケートの結果については、地区内の理科担当に知らせ、授業改善に役立てられるようにした。

5 研究の成果と課題

- 新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、研究授業を予定通り実施することができた。
- 地区内の先生方で来年度の県大会に向けて、どのように研究を進めていくか共通理解を図ることができた。
- 来年度の県大会に向けて、研究構想を作成し、それに基づいて研究を進めることができた。
- 主体的・対話的で深い学びを目指すには、単元全体を見通して授業をデザインする必要がある。特に、生徒が見通しをもって学習課題に取り組むには、教材の工夫とそれを効果的にはたらかせる指導方法のさらなる改善を図る必要がある。
- 新学習指導要領を意識した研究を進めるとともに、教師のさらなる授業力向上に努める必要がある。

【別添資料 1】

アンケート結果分析シート

中学校	単元
授業者	

①アンケート結果(人数) (4 そう思う 3 少しそう思う 2 あまり思わない 1 思わない)

項 目	4	3	2	1
1 光について、興味や関心、疑問をもつようになった。				
2 光について、疑問に思ったことを人に聞いたり、調べたりするようになった。				
3 光の授業で学習したことを、普段の生活で意識するようになった。				
4 光の授業で、自分の考えを周りの人に説明したり発表したりするようになった。				

② アンケートの分析

数値が高かったところ	数値が高い理由・工夫したこと

③ 別の単元において応用できるところ。次年度光の単元で生かせるところ。